

平成12年度中間決算説明資料

平成12年11月22日

株式会社 大和銀行

## 【目 次】

. 平成12年度中間決算の概況			
1. 概況	【単体】	---	P. 1 - 1 ~ 4
別表 : 1. 有価証券の評価損益	【連結・単体】	---	P. 1 - 5
別表 : 2. 退職給付関連	【連結・単体】	---	P. 1 - 6
2. 損益状況	【単体】	---	P. 2
3. 業務純益	【単体】	---	P. 3
4. 資金粗利鞘	【単体】	---	P. 3
5. 有価証券関係損益	【単体】	---	P. 3
6. 自己資本比率	【連結・単体】	---	P. 4
7. ROE・ROA等	【単体】	---	P. 4
. 不良債権処理の状況			
1. 不良債権の処理額	【単体・連結】	---	P. 5
2. CCPC向け貸出金および引当金	【単体】	---	P. 6
3. バルクセールの実績	【単体】	---	P. 6
4. 債権放棄額	【単体】	---	P. 6
. 貸出金等の状況			
1. リスク管理債権の状況	【単体】	---	P. 7
	【連結】	---	P. 8
2. 貸倒引当金等の状況	【単体・連結】	---	P. 9
3. リスク管理債権に対する引当率	【単体・連結】	---	P. 9
4. 金融再生法による開示債権 および保全状況	【単体】	---	P. 10
5. 金融再生法による開示債権 および引当率	【連結】	---	P. 11
6. 業種別貸出状況等			
業種別貸出金	【単体】	---	P. 12
業種別リスク管理債権	【単体】	---	P. 12
中小企業等向け貸出および同比率	【単体】	---	P. 13
消費者ローン残高	【単体】	---	P. 13
7. 国別貸出状況等			
特定海外債権残高	【単体】	---	P. 14
アジア向け貸出金	【単体】	---	P. 14
中南米主要諸国向け貸出金	【単体】	---	P. 14
ロシア連邦向け貸出金	【単体】	---	P. 14
8. 預金・貸出金等の状況	【単体】	---	P. 15
. リストラの実績と計画	【単体】	---	P. 16
. 平成12年度業績見込み	【単体】	---	P. 17
. 連結業績等の状況			
1. 損益状況	【連結】	---	P. 18
2. 平成12年度連結業績見込み	【連結】	---	P. 19
3. 連結子会社等の状況		---	P. 19

## . 平成 1 2 年度中間決算の概況

## 1 . 概況(単体)

## 【要約】

(単位：億円)

	1 1 / 9 月期 (実績)	1 1 年度 (実績)	1 2 / 9 月期		1 2 年度	
			(実績)	前中間期比	(計画)	前年比
業務粗利益	1,283	2,563	1,328	44	2,658	95
一般貸倒引当金繰入( )	80	118	17	97	17	135
経費	850	1,688	814	36	1,645	43
業務純益	352	757	530	178	1,030	273
<コア業務純益：(注1)>	(410)	(894)	(530)	(120)	(1,077)	(183)
臨時損益	205	381	327	121	485	104
うち株式等損益	347	1,045	362	15	305	740
うち不良債権処理( )	526	1,493	671	145	821	672
経常利益	146	376	203	56	545	169
特別損益	19	46	62	43	93	47
法人税等調整額等( )	72	241	223	151	358	117
当期(中間)利益	93	181	41	51	280	99

(注1) 債券五勘定収益・信託勘定不良債権処理・一般貸倒引当金繰入を除いた業務純益です。

(注2) 詳細は、「平成12年度中間期 損益状況(P.2)」および「平成12年度業績見込み(P.17)」をご参照ください。

当中間決算の概要は、

基礎的な収益力であるコア業務純益が530億円と、引続き好調に推移し、前中間期比120億円増加、29.3%の増益となり期初見込の450億円を80億円上回りました。資金粗利鞘の拡大による国内資金利益の増加や経費削減などによるものです。

また、業務純益も530億円と前中間期比178億円増加、50.5%の大幅な増益であります。債券関係収益が減少しましたが、コア業務純益が好調に推移したことに加え、信託勘定不良債権処理の減少や一般貸倒引当金が若干の戻入れとなったことより、期初見込の440億円を90億円上回っております。

一方、不良債権処理額は、将来の資産劣化に備え、幅広に一層厳格な資産査定を行ったことにより、銀行信託合算(注)で678億円と期初見込み300億円に対し大幅な増加となりました。しかしながら、これは、将来の損失発生に備えて追加的な引当を行ったもので、取引先の業況が従来より悪化したものではなく、一時的な増加であります。

(注) 銀行勘定と元本補てん契約のある信託勘定の合算です。

また、本年6月の大阪府の外形標準課税導入により実効税率が低下するため、過年度の繰延税金資産129億円を取崩した結果、中間利益は41億円と期初見込の145億円を下回っております。

## 「業務粗利益」

業務粗利益は、1,328億円と44億円の増加となりました。

国内資金利益は、資金粗利鞘が1.39%と前中間期比0.09%拡大したことを主因に68億円の増加となりました。加えて、信託報酬・手数料収支も順調に増加しましたが、国債等債券収益が減少となったことより、国内業務粗利益は1,279億円と前中間期比25億円の増加に止まりました。

国際業務粗利益は、海外バンキング業務からの撤退の影響も落ち着き、前中間期比19億円増加の48億円となりました。

なお、国際部門の資金運用資産は、9月末では約3,700億円程度で、前中間期比約( )1,800億円減少しております。

(参考) 資金粗利鞘の動向

(国内業務部門)

(単位：%)

	12/9期	前中間期比	11/9期	12/3期
資金粗利鞘	1.39	0.09	1.29	1.29
資金運用利回	1.79	0.04	1.83	1.80
(うち貸出利回)	(1.99)	(-)	(1.99)	(2.00)
資金調達利回	0.39	0.14	0.53	0.51
(うち預金NCD利回)	(0.26)	( 0.07)	(0.34)	(0.32)

(注1) 比率は小数点以下第3位以下を切り捨てております。

(注2) 当行は信託併営のため、信託業務にかかる経費が原価に加わり他行との比較が困難であるため、経費を含まない資金粗利鞘で表示しております。

#### 「一般貸倒引当金繰入額」

一般貸倒引当金繰入額は、主に、要管理先債権の減少等によって繰入負担が減少した結果、16億円の戻入れとなりました。

前中間期比では97億円の繰入負担の減少となっております。

#### 「経費（臨時費用を除く）」

経費については、従来以上の合理化・効率化に努め、前中間期比36億円の減少となっております。

うち人件費は、主に、人員の減少(前中間期比：319人)によるもので、また、物件費では一般経費の徹底的な削減を図っております。

#### 「業務純益等」

以上より、業務純益は530億円と前中間期比178億円増加、50.5%の大幅な増益。また、基礎的な収益力であるコア業務純益は530億円と、前中間期比120億円増加、29.3%の増益となっております。

#### 「臨時損益」（「株式等損益」・「不良債権等処理額」）

臨時損益は327億円と、前中間期比121億円減少しております。

株式等損益(株式三勘定戻)は、株式の売切り(約800億円強)を進めるなどした結果、362億円と、前中間期比15億円の増加です。

銀行勘定の不良債権処理額は671億円と、前中間期比145億円増加しました。

なお、信託勘定の不良債権処理額と一般貸倒引当金繰入額を加えた広義の不良債権処理額は661億円と、前中間期比36億円の増加であります。

不良債権処理の要因別内訳は、

新規倒産・業況悪化等による引当約 1 2 0 億円と、概ね、見込みどおりに推移しております。  
一方、将来の資産劣化に備え、幅広に、一層厳格な資産査定を行ったことにより  
約 4 6 0 億円の追加的な引当を行っております。

共同債権買取機構(C C P C ) 関連(注) の損失は 8 6 億円です。

(注) 債権売却損失引当金繰入および買取機構への債権売却損

なお、当中間期は「債権放棄」を実施した先はありません。

「経常利益」、「当期利益」

以上により、経常利益は 2 0 3 億円、不動産売買損益( 3 6 億円) ・償却債権取立益( 2 6 億円) の特別損益 6 2 億円を加えた税引前中間利益は、前中間期比 9 9 億円増加の 2 6 5 億円であります。

大阪府の外形標準課税導入に伴う繰延税金資産の取崩 1 2 9 億円を含め法人税等調整額が 2 2 0 億円となったことより、中間利益は 4 1 億円と前中間期比 5 1 億円の減益となりました。

## 2 . 【平成 1 2 年度業績見込：単体】

平成 1 2 年度業績見込の特長は、

堅調なコア業務純益を背景に、上期に将来の資産劣化に備えた対応を図るとともに、下期には、現状の株式相場等を踏まえ、債券・株式等の含み損の処理を進めつつ、当期利益水準を「健全化計画」と同額の 2 8 0 億円を見込んでいます。

「業務純益等」

コア業務純益は、引続き資金利益や役務取引等収益が堅調に推移することに加え、経費の一層の削減を図ることより、「健全化計画」の平成 1 3 年度業務純益( 1 , 0 7 0 億円) の 1 年前倒しでの達成を見込んでおります。

また、業務純益は、債券等の含み損の処理を進めるため、1 , 0 3 0 億円と前年度比 2 7 3 億円の増加を予定しております。

「不良債権処理損失等」

株式三勘定戻も、株式の含み損の処理を進めるため、中間期比 5 0 億円程度の減少を見込み、また、不良債権処理額は、当中間期の新規倒産や業況悪化等による引当が約 1 2 0 億円と巡航ベースに落ちてきたこともあり、下期 1 5 0 億円の通期 8 2 1 億円程度を見込んでおります。

「経常利益、当期利益」

以上より、経常利益は前年度比 1 6 9 億円増加の 5 4 5 億円、当期利益は前年度比約 1 0 0 億円の増加で、「健全化計画」と同額の 2 8 0 億円を見込んでおります。

## 3 . 【不良債権等の状況】

「リスク管理債権」

リスク管理債権(銀行信託合算) は、3 月末に比べ 1 億円増加し、9、8 6 9 億円となりました。勘定別残高では、銀行勘定 9、6 7 8 億円、信託勘定 1 9 1 億円であります。

連結ベースでは、前期末比 1 , 6 8 8 億円減少の 7 , 2 7 6 億円となり、単体ベースに比べ 2 , 5 9 3 億円の減少となります。

「金融再生法に基づく開示基準ベースの債権残高と保全率」

金融再生法ベース(銀行信託合算)では、3月末に比べ217億円減少の10、135億円となり担保保証等と貸倒引当金等を合算した保全率は、68.60%と3月末比3.47%低下となっております。

連結ベースでは、7,682億円で、単体ベースに比べ2,452億円減少となります。

以上のとおり、連結ベースでの開示債権は、いずれも、単体ベースより大幅に減少いたします。

連結決算では、子会社向けの当行貸出は子会社の借入と消去され、子会社の不良債権は、直接連結決算に反映されることとなります。

従って、開示債権の減少額は、子会社の正常資産等に見合った貸出ですが、単体決算では、全て開示債権としているためであります。

4. 【自己資本比率の状況】

連結自己資本比率は、国内基準で11.84%、前期末比横這い Tier 比率は、0.05%上昇の7.85%であります。

単体自己資本比率は12.55%、Tier 比率は8.65%となっております。

5. 【退職給付会計への対応】

平成12年度期初の「退職給付会計」に基づく退職給付債務は、割引率3.5%で2,467億円です。一方、年金資産・引当金残高等は1,726億円となっており、この結果、平成12年度期初の会計基準変更時差異(積立不足)は775億円となっております。

この積立不足については、平成12年度から10年による按分額を費用処理いたします。

なお、平成11年度に年金財政の健全化を図る観点より、過去勤務債務の償却年限を3年に短縮して拠出金の増額による年金資産の積上げを図ったことにより、「退職給付会計」の導入に伴い経常利益は「損益計算書」の注記3.に記載のとおり、従来基準に比べて7億円の増加となっております。

6. 【大阪府の外形標準課税導入に伴う影響】

本年6月に「大阪府の外形標準課税」が公布・施行されたことで、繰延税金資産の計算に使用する実効税率を40.59%から37.69%に変更しています。この結果、貸借対照表の注記29.に記載のとおり繰延税金資産が129億円減少し、法人税等調整額が同額増加しております。なお、事業税の負担額は、平成13年度以降年間40億円程度を見込んでおります。

7. 【東京都の外形標準課税導入に伴う影響】

当中間期は、損益計算書の注記5.に記載のとおり「その他経常費用」として926百万円を計上しており、年間では20億円程度と見込んでおります。

以上

## 別表：

## 1. 有価証券の評価損益

## (1) 有価証券の評価基準

## 有価証券

満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	原価法または償却原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(注)「その他有価証券」のなかの株式は、中間期末日の時価に基づいております。

## 「金銭の信託」中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
------------	----------------

## (2) 評価損益

## 【連結】

(単位：百万円)

	平成12年9月末				平成12年3月末		
	評価損益	前期比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	4	***	1	6	***	***	***
その他有価証券	54,008	***	96,543	150,551	***	***	***
合計	54,012	167,627	96,544	150,557	113,615	281,947	168,331
株式	46,477	164,256	88,599	135,076	117,779	271,057	153,277
債券	8,864	1,076	3,249	12,114	9,940	2,424	12,364
その他	1,329	4,447	4,695	3,366	5,776	8,466	2,689

(注1)平成12年9月末には、「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金を含めています。

(注2)「その他有価証券」のなかの株式は、中間連結会計期間末日の時価に基づいております。

(注3)平成12年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金相当額は、35,921百万円  
であります。

## 【単体】

(単位：百万円)

	平成12年9月末				平成12年3月末		
	評価損益	前期比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	-	***	-	-	***	***	***
子会社・関係会社株式	25,356	***	3,462	28,819	***	***	***
その他有価証券	53,097	***	93,138	146,235	***	***	***
合計	78,454	194,279	96,600	175,054	115,825	274,961	159,135
株式	70,479	183,761	89,119	159,599	113,281	255,008	141,726
債券	8,865	1,092	3,248	12,113	9,958	2,405	12,363
その他	890	11,611	4,232	3,341	12,502	17,547	5,045

(注1)平成12年9月末には、「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金を含めています。

(注2)「その他有価証券」のなかの株式は、中間期末日の時価に基づいております。

(注3)平成12年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金相当額は、33,085百万円  
であります。

## 別表：

## 2 . 退職給付関連

## ( 1 ) 退職給付債務残高

【単体】

( 単位：百万円 )

		12年9月期
退職給付債務残高(期首)	( A )	246,725
(割引率)		(3.50%)
年金資産時価総額(期首)	( B )	157,119
退職給付引当金(期首)	( C )	15,573
未認識過去勤務債務	( D )	3,551
会計基準変更時差異：( E )	( A - B - C - D )	77,584
信託設定による処理額	( F )	-
要償却残額(期首)：( G )	( E ) - ( F )	77,584
うち当中間期の償却額 (償却年数)	( H )	3,879 ( 10年 )
要償却残額(当中間期末)	( G - H )	73,705

【参考：連結】

( 単位：百万円 )

		12年9月期
退職給付債務残高(期首)		275,067
うち会計基準変更時差異		84,787
信託設定による処理額		-
当中間期の償却額		4,125
要償却残額(当中間期末)		80,662

## ( 2 ) 退職給付費用

【単体】

( 単位：百万円 )

		12年9月期
退職給付費用		5,300
勤務費用		2,414
利息費用		4,318
期待運用収益		3,535
会計基準変更時差異処理額	( F + H )	3,879
その他		1,776

【参考：連結】

( 単位：百万円 )

		12年9月期
退職給付費用		6,554

## 2 . 損益状況【単体】

	平成12年中間期	平成11年中間期	比較	増減率(%)
業務粗利益合計	132,856	128,380	4,476	3.5
国内業務粗利益	127,991	125,487	2,503	2.0
資    金    利    益	88,675	81,798	6,876	8.4
信    託    報    酬	26,011	24,696	1,315	5.3
(うち合同信託報酬)	10,505	9,669	836	8.7
<合同不良債権処理額> ( )	(719)	(1,898)	( 1,178)	( 62.1)
(うちその他信託報酬)	15,506	15,027	478	3.2
手    数    料    収    支	14,538	13,928	610	4.4
特    定    取    引    収    支	494	881	387	43.9
そ    の    他    業    務    収    支	1,728	4,182	5,911	141.3
(うち国債等債券損益)	980	4,136	5,116	123.7
国際業務粗利益	4,865	2,892	1,972	68.2
資    金    利    益	1,382	1,599	2,981	-
手    数    料    収    支	862	946	83	8.8
特    定    取    引    収    支	804	586	218	37.4
そ    の    他    業    務    収    支	1,814	2,959	1,144	38.7
(うち外国為替売買益)	2,762	2,463	299	12.2
一般貸倒引当金繰入 ( )	1,693	8,046	9,740	121.1
経費(臨時処理分を除く) ( )	81,465	85,069	3,604	4.2
人    件    費( )	26,593	29,198	2,604	8.9
物    件    費( )	51,939	52,429	489	0.9
税    金( )	2,931	3,442	510	14.8
業務純益	53,085	35,264	17,821	50.5
(実勢業務純益：<注1>)	52,111	45,208	6,902	15.3
(コア業務純益：<注2>)	53,091	41,072	12,018	29.3
臨時損益	32,784	20,598	12,186	-
うち株式等損益	36,245	34,742	1,503	4.3
株    式    等    売    却    益	42,689	48,957	6,268	12.8
株    式    等    売    却    損( )	2,033	10,448	8,415	80.5
株    式    等    償    却( )	4,409	3,766	642	17.1
うち不良債権処理額 ( )	67,109	52,604	14,504	27.6
貸    出    金    償    却( )	12,628	20,135	7,506	37.3
個    別    貸    倒    引    当    金    繰    入( )	45,448	21,992	23,455	106.6
債    権    売    却    損    失    引    当    金    繰    入( )	8,338	5,119	3,218	62.9
特    定    債    務    者    支    援    引    当    金    繰    入( )	-	6,413	6,413	100.0
債    権    放    棄    損( )	-	101	101	100.0
買    取    機    構    へ    の    債    権    売    却    損( )	334	381	47	12.4
特    定    海    外    債    権    引    当    金    繰    入    ( )	325	2,245	1,920	-
そ    の    他    債    権    売    却    損( )	685	706	21	3.0
経常利益	20,301	14,666	5,635	38.4
特別利益	6,782	2,331	4,450	190.9
うち動産不動産処分益	4,173	350	3,823	1,092.1
特別損失 ( )	547	442	105	23.8
うち動産不動産処分損( )	547	442	105	23.8
税引前利益	26,535	16,555	9,980	60.3
法人税、住民税及び事業税 ( )	363	200	163	81.6
法人税等調整額 ( )	22,025	7,024	15,001	213.6
中間純利益	4,147	9,331	5,184	55.6

(注1) 実勢業務純益は、信託勘定不良債権処理・一般貸倒引当金繰入を除いた業務純益であります。

(注2) コア業務純益は、債券五勘定収益・信託勘定不良債権処理・一般貸倒引当金繰入を除いた業務純益であります。

(注3) 記載金額は百万円未満を切り捨てております。なお、比率は小数点以下第2位を切り捨てております。

## 3 . 業務純益【単体】

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てております。

(単位：百万円)

	1 2 / 9 期	前中間期比	1 1 / 9 期	1 2 / 3 期
業 務 純 益	53,085	17,821	35,264	75,716
(信)不良債権償却前	53,805	16,642	37,162	78,293
実 勢 業 務 純 益	52,111	6,902	45,208	90,057
< 1 人当たり ( 千 円 ) >	7,156	1,208	5,948	12,311
<b>コ ア 業 務 純 益</b>	<b>53,091</b>	<b>12,018</b>	<b>41,072</b>	<b>89,447</b>
< 1 人当たり ( 千 円 ) >	7,291	1,887	5,404	12,228
職 員 数 ( 人 )	7,282	319	7,601	7,315

(注1) 実勢業務純益 = (信) 不良債権償却前 + 一般貸倒引当金繰入

(注2) コア業務純益 = (信) 不良債権償却前 + 一般貸倒引当金繰入 - 国内債券五勘定収益

(注3) 職員数には出向者を含んでおります。

## 4 . 資金粗利鞘【単体】

(注) 比率は小数点以下第3位以下を切り捨てております。

(国内業務部門)

(単位：%)

	1 2 / 9 期	前中間期比	1 1 / 9 期	1 2 / 3 期
資 金 粗 利 鞘	1.39	0.09	1.29	1.29
資 金 運 用 利 回	1.79	0.04	1.83	1.80
う ち 貸 出 利 回	1.99	-	1.99	2.00
う ち 有 価 証 券 利 回	1.24	0.15	1.39	1.18
資 金 調 達 利 回	0.39	0.14	0.53	0.51
う ち 預 金 N C D 利 回	0.26	0.07	0.34	0.32
う ち 外 部 負 債 利 回	1.66	0.05	1.72	1.72

(注) 当行は信託併営のため、信託業務にかかる経費が原価に加わり他行との比較が困難であるため、経費を含まない資金粗利鞘で表示しております。

## 5 . 有価証券関係損益【単体】

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てております。

(単位：百万円)

	1 2 / 9 期	前中間期比	1 1 / 9 期	1 2 / 3 期
国内債券五勘定	980	5,116	4,136	609
売 却 益	1,035	8,465	9,500	11,133
償 還 益	39	147	186	264
売 却 損	1,567	3,127	4,695	9,326
償 還 損	-	855	855	1,462
償 却	487	487	-	-
株 式 三 勘 定	36,245	1,503	34,742	104,460
売 却 益	42,689	6,268	48,957	261,708
売 却 損	2,033	8,415	10,448	116,257
償 却	4,409	642	3,766	40,990

## 6. 自己資本比率

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てております。また、比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

【連結】 (国際統一基準) (国内基準) (国内基準) (単位: 億円、%)

	11年9月期 (実績)	12年3月期 (実績)	12年9月期 (速報値)	12年9月期	
				12/3末比	11/9末比
自己資本比率	12.06%	11.84%	11.84%	-	0.21%
Tier 比率	7.78%	7.79%	7.85%	0.05%	0.06%
自己資本額	13,119	13,026	13,028	2	90
Tier	8,467	8,569	8,634	64	166
Tier	5,151	4,956	5,008	51	143
(うち有価証券含み益)	5	-	-	-	5
(うち土地再評価差額金)	-	-	-	-	-
(うち劣後債務残高)	4,498	4,269	4,342	72	155
控除項目( )	500	500	613	113	113
リスクアセット	108,721	109,941	109,950	9	1,229
(為替: 円 / 1 \$)	106.95	106.15	108.00	1.85	1.05

【単体】 (国際統一基準) (国内基準) (国内基準) (単位: 億円、%)

	11年9月期 (実績)	12年3月期 (実績)	12年9月期 (速報値)	12年9月期	
				12/3末比	11/9末比
自己資本比率	13.02%	12.70%	12.55%	0.15%	0.47%
Tier 比率	8.75%	8.67%	8.65%	0.02%	0.09%
自己資本額	13,941	13,800	13,657	142	283
Tier	9,371	9,420	9,419	1	48
Tier	5,070	4,879	4,938	59	131
(うち有価証券含み益)	-	-	-	-	-
(うち土地再評価差額金)	-	-	-	-	-
(うち劣後債務残高)	4,498	4,269	4,342	72	155
控除項目( )	500	500	700	200	200
リスクアセット	107,066	108,583	108,822	238	1,756

## 7. ROE・ROA等【単体】

(注) 比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

(単位: %)

	12年9月期	前中間期比	11年9月期	12年3月期
ROE (業務純益)	19.42	5.54	13.88	14.48
ROE (実勢業務純益)	19.05	0.92	18.12	17.41
ROE (コア業務純益)	19.42	3.06	16.35	17.29
ROE (当期利益)	0.70	2.11	2.82	2.68
ROA (業務純益)	0.74	0.24	0.50	0.54
ROA (実勢業務純益)	0.73	0.08	0.64	0.64
ROA (コア業務純益)	0.74	0.16	0.58	0.64
ROA (当期利益)	0.05	0.07	0.13	0.13
OHR (経費/業務粗利益)	61.31	4.94	66.26	65.86

算出式: ROE =  $\frac{\text{業務純益} < \text{当期利益} > - \text{優先株式配当金}}{\text{株主資本平残} - \text{優先株式数平残} \times \text{発行価格}}$

算出式: ROA =  $\frac{\text{業務純益} < \text{当期利益} >}{\text{総資産平残} - \text{支払承諾見返平残} - \text{繰延税金資産平残}}$

## 不良債権処理の状況

## 1. 不良債権の処理額

(注1) 記載金額は単位未満を切り捨てております。

(注2) 信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

## 【単体】

(単位：百万円)

	12年度中間期			11年度中間期			11年度		
	銀行勘定	信託勘定	合計	銀行勘定	信託勘定	合計	銀行勘定	信託勘定	合計
貸出金償却	12,628	719	13,348	20,135	1,898	22,033	53,885	2,576	56,461
個別貸倒引当金繰入	45,448	-	45,448	21,992	-	21,992	72,499	-	72,499
特定債務者支援引当金繰入	-	-	-	6,413	-	6,413	6,231	-	6,231
債権放棄損	-	-	-	101	-	101	-	-	-
共同債権買取機構関連損失	8,672	-	8,672	5,501	-	5,501	17,871	-	17,871
(債権売却損失引当金繰入)	8,338	-	8,338	5,119	-	5,119	14,493	-	14,493
(買取機構への債権売却損)	334	-	334	381	-	381	3,377	-	3,377
特定海外債権引当勘定繰入	325	-	325	2,245	-	2,245	2,049	-	2,049
その他債権売却損	685	-	685	706	-	706	938	-	938
処理額：小計	67,109	719	67,828	52,604	1,898	54,503	149,377	2,576	151,953
(うち関係会社向け)	12,380	-	12,380	14,084	-	14,084	48,525	-	48,525
一般貸倒引当金繰入	1,693	-	1,693	8,046	-	8,046	11,763	-	11,763
処理額：合計	65,415	719	66,134	60,650	1,898	62,549	161,140	2,576	163,717

## 【連結】

(単位：百万円)

	12年度中間期			11年度中間期			11年度		
	銀行勘定	信託勘定	合計	銀行勘定	信託勘定	合計	銀行勘定	信託勘定	合計
貸出金償却	24,514	719	25,233	29,649	1,898	31,547	51,654	2,576	54,230
個別貸倒引当金繰入	31,903	-	31,903	17,140	-	17,140	53,103	-	53,103
特定債務者支援引当金繰入	-	-	-	3,792	-	3,792	4,062	-	4,062
債権放棄損	-	-	-	101	-	101	-	-	-
共同債権買取機構関連損失	8,672	-	8,672	5,501	-	5,501	17,871	-	17,871
(債権売却損失引当金繰入)	8,338	-	8,338	5,119	-	5,119	14,493	-	14,493
(買取機構への債権売却損)	334	-	334	381	-	381	3,377	-	3,377
特定海外債権引当勘定繰入	450	-	450	2,852	-	2,852	2,781	-	2,781
その他債権売却損	685	-	685	706	-	706	938	-	938
処理額：小計	65,324	719	66,044	54,037	1,898	55,936	116,724	2,576	119,300
一般貸倒引当金繰入	2,452	-	2,452	6,093	-	6,093	19,460	-	19,460
処理額：合計	62,872	719	63,591	60,131	1,898	62,029	136,184	2,576	138,760

## 2 . 共同債権買取機構 ( C C P C ) 向け貸出金および引当金

(注1) 記載金額は単位未満を切り捨てております。また、比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

(注2) 信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

(単位：百万円)

	12 / 9期	12 / 3末比	11 / 9末比	12 / 3期	11 / 9期
貸出金残高	48,385	11,823	20,257	60,209	68,643
債権売却損失引当金	35,317	1,716	3,027	37,033	32,289
引当率 ( % )	72.99	11.48	25.95	61.50	47.03

## 3 . バルクセールの実績

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てております。

【単体】

(単位：百万円)

	12 / 9期	12 / 3期	11 / 3期
売却債権額	37,317	6,494	87,628
ネット損益	140	632	1,795

## 4 . 債権放棄額

(注1) 更生計画等、法的手続きに基づく債権放棄は除いております。

(注2) 記載金額は単位未満を切り捨てております。

【単体】

(単位：百万円)

	12 / 9期	12 / 3期	11 / 3期
債権放棄先：件数	-	5	4
債権放棄額	-	55,783	121,818
ネット損益	-	-	54,742

・貸出金等の状況  
1. リスク管理債権の状況

(注1) 破綻先債権、延滞債権、3ヵ月以上延滞債権、貸出条件緩和債権の定義は、中間貸借対照表注記2 2、2 3および2 4をご参照下さい(連結計数については、中間連結貸借対照表注記2 , 3 , 4 )。

(注2) 信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

(注3) 記載金額は単位未満を切り捨てております。また、比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

部分直接償却実施後

【単体】

(単位:百万円)

	1 2 / 9 期	1 2 / 3 期比	1 1 / 9 期比	1 2 / 3 期	1 1 / 9 期
破綻先債権	88,030	15,288	122	103,318	87,908
銀行勘定	85,638	14,989	610	100,627	85,027
信託勘定	2,392	298	487	2,691	2,880
延滞債権	588,080	105,221	481,159	482,858	106,921
銀行勘定	576,397	105,920	477,021	470,476	99,376
信託勘定	11,682	698	4,137	12,381	7,544
3ヵ月以上延滞債権	18,704	603	28,945	19,308	47,650
銀行勘定	16,404	504	24,514	16,909	40,919
信託勘定	2,299	99	4,431	2,399	6,731
貸出条件緩和債権	292,153	89,160	215,675	381,313	507,828
銀行勘定	289,377	80,844	212,698	370,222	502,075
信託勘定	2,775	8,315	2,976	11,091	5,752
開示債権合計	986,968	169	236,660	986,799	750,308
(うち関係会社向け)	302,114	161,316	118,217	140,797	183,896
銀行勘定	967,817	9,581	240,418	958,235	727,399
信託勘定	19,151	9,412	3,757	28,563	22,909

貸出金残高(未残)

(単位:百万円)

	1 2 / 9 期	1 2 / 3 期比	1 1 / 9 期比	1 2 / 3 期	1 1 / 9 期
合算貸出金	10,698,985	90,747	261,489	10,608,237	10,437,495
銀行勘定	10,120,087	140,403	353,222	9,979,683	9,766,864
信託勘定	578,898	49,655	91,732	628,554	670,630

貸出金残高比

(単位:%)

	1 2 / 9 期	1 2 / 3 期比	1 1 / 9 期比	1 2 / 3 期	1 1 / 9 期
破綻先債権	0.82	0.15	0.01	0.97	0.84
銀行勘定	0.84	0.16	0.02	1.00	0.87
信託勘定	0.41	0.01	0.01	0.42	0.42
延滞債権	5.49	0.94	4.47	4.55	1.02
銀行勘定	5.69	0.98	4.67	4.71	1.01
信託勘定	2.01	0.04	0.89	1.96	1.12
3ヵ月以上延滞債権	0.17	-	0.28	0.18	0.45
銀行勘定	0.16	-	0.25	0.16	0.41
信託勘定	0.39	0.01	0.60	0.38	1.00
貸出条件緩和債権	2.73	0.86	2.13	3.59	4.86
銀行勘定	2.85	0.85	2.28	3.70	5.14
信託勘定	0.47	1.28	0.37	1.76	0.85
開示債権合計	9.22	0.07	2.03	9.30	7.18
(うち関係会社向け)	2.82	1.49	1.06	1.32	1.76
銀行勘定	9.56	0.03	2.11	9.60	7.44
信託勘定	3.30	1.23	0.10	4.54	3.41

## 部分直接償却実施後

【連結】

(単位:百万円)

	1 2 / 9 期	1 2 / 3 期比	1 1 / 9 期比	1 2 / 3 期	1 1 / 9 期
破綻先債権	90,170	3,332	265	86,838	90,435
銀行勘定	87,777	3,630	222	84,146	87,555
信託勘定	2,392	298	487	2,691	2,880
延滞債権	404,620	13,878	284,160	390,741	120,459
銀行勘定	392,937	14,577	280,022	378,360	112,914
信託勘定	11,682	698	4,137	12,381	7,544
3ヵ月以上延滞債権	25,092	3,496	37,494	28,588	62,587
銀行勘定	22,792	3,396	33,063	26,189	55,856
信託勘定	2,299	99	4,431	2,399	6,731
貸出条件緩和債権	207,753	182,532	132,334	390,285	340,088
銀行勘定	204,977	174,217	129,358	379,194	334,335
信託勘定	2,775	8,315	2,976	11,091	5,752
<b>開示債権合計</b>	<b>727,636</b>	<b>168,818</b>	<b>114,064</b>	<b>896,454</b>	<b>613,571</b>
<b>( 単 体 比 )</b>	<b>259,332</b>	<b>168,987</b>	<b>122,595</b>	<b>90,344</b>	<b>136,736</b>
銀行勘定	708,485	159,405	117,822	867,890	590,662
信託勘定	19,151	9,412	3,757	28,563	22,909

貸出金残高(未残)

(単位:百万円)

	1 2 / 9 期	1 2 / 3 期比	1 1 / 9 期比	1 2 / 3 期	1 1 / 9 期
合算貸出金	10,437,679	86,036	278,262	10,351,643	10,159,417
銀行勘定	9,858,781	135,692	369,995	9,723,089	9,488,786
信託勘定	578,898	49,655	91,732	628,554	670,630

貸出金残高比

(単位:%)

	1 2 / 9 期	1 2 / 3 期比	1 1 / 9 期比	1 2 / 3 期	1 1 / 9 期
破綻先債権	0.86	0.02	0.02	0.83	0.89
銀行勘定	0.89	0.02	0.03	0.86	0.92
信託勘定	0.41	0.01	0.01	0.42	0.42
延滞債権	3.87	0.10	2.69	3.77	1.18
銀行勘定	3.98	0.09	2.79	3.89	1.18
信託勘定	2.01	0.04	0.89	1.96	1.12
3ヵ月以上延滞債権	0.24	0.03	0.37	0.27	0.61
銀行勘定	0.23	0.03	0.35	0.26	0.58
信託勘定	0.39	0.01	0.60	0.38	1.00
貸出条件緩和債権	1.99	1.77	1.35	3.77	3.34
銀行勘定	2.07	1.82	1.44	3.89	3.52
信託勘定	0.47	1.28	0.37	1.76	0.85
<b>開示債権合計</b>	<b>6.97</b>	<b>1.68</b>	<b>0.93</b>	<b>8.66</b>	<b>6.03</b>
銀行勘定	7.18	1.73	0.96	8.92	6.22
信託勘定	3.30	1.23	0.10	4.54	3.41

## 2. 貸倒引当金等の状況

(注1) 信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

(注2) 記載金額は単位未満を切り捨てております。

## 【単体】

(単位:百万円)

	12/9期	12/3末比	11/9末比	12/3期	11/9期
貸倒引当金	211,200	22,399	49,096	188,801	162,103
一般貸倒引当金	59,605	1,693	1,986	61,299	57,618
個別貸倒引当金	149,298	24,419	47,248	124,879	102,050
うち有税分	139,202	25,582	49,576	113,619	89,625
特定海外債権引当勘定	2,296	325	138	2,622	2,434
特定債務者支援引当金	55,096	-	46,956	55,096	102,053
(信)償却債権準備金	1,781	119	243	1,900	2,024
合計	268,078	22,280	1,897	245,797	266,181

(単位:百万円)

部分直接償却額	307,528	44,925	6,697	352,453	314,226
うち破綻先債権	165,167	28,302	2,324	193,470	167,491
うち延滞債権	142,360	16,622	4,373	158,983	146,734

## 【連結】

(単位:百万円)

	12/9期	12/3期比	11/9期比	12/3期	11/9期
貸倒引当金	195,505	8,047	37,020	187,458	158,485
一般貸倒引当金	66,547	3,195	1,763	69,743	64,784
個別貸倒引当金	127,518	11,693	35,644	115,824	91,873
特定海外債権引当勘定	1,439	450	387	1,890	1,827
特定債務者支援引当金	30,434	-	35,169	30,434	65,604
(信)償却債権準備金	1,781	119	243	1,900	2,024
合計	227,721	7,928	1,607	219,793	226,113

(単位:百万円)

部分直接償却額	530,662	29,851	20,387	560,514	551,050
破産更生債権	530,662	29,851	20,387	560,514	551,050

## 3. リスク管理債権に対する引当率

(注1) 信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

(注2) 記載金額は単位未満を切り捨てております。また、比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

## 【単体】

(銀行信託合算)

(単位:%)

	12/9期	12/3期比	11/9期比	12/3期	11/9期
部分直接償却前	44.46	0.20	10.05	44.67	54.52
部分直接償却後	27.16	2.25	8.31	24.90	35.47

(銀行勘定)

(単位:%)

	12/9期	12/3期比	11/9期比	12/3期	11/9期
部分直接償却前	44.99	0.50	10.53	45.49	55.52
部分直接償却後	27.51	2.06	8.80	25.45	36.31

## 【連結】

(銀行信託合算)

(単位:%)

	12/9期	12/3期比	11/9期比	12/3期	11/9期
部分直接償却前	60.27	6.71	6.46	53.55	66.73
部分直接償却後	31.29	6.77	5.55	24.51	36.85

(銀行勘定)

(単位:%)

	12/9期	12/3期比	11/9期比	12/3期	11/9期
部分直接償却前	61.05	6.56	6.83	54.49	67.89
部分直接償却後	31.89	6.78	6.04	25.10	37.93

## 4 . 金融再生法による開示債権および保全状況

(注1) 保全率は「引当・担保等」で保全されている率であります。

なお、不動産担保のうち、6ヶ月以内の評価物件については、担保評価額の100%を処分可能額としています。

(注2) 信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

(注3) 記載金額は単位未満を切り捨てております。また、比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

## 部分直接償却実施後

## 【単体】

(平成12年9月末現在)

(単位：百万円、%)

	合算	うち銀行	うち信託	引当・担保等	うち引当金	保全率
開示債権計	1,013,549	994,397	19,151	695,298	224,982	68.60
破産更生債権	166,565	160,454	6,111	166,565	40,157	100.00
危険債権	536,125	528,161	7,963	433,315	164,024	80.82
要管理債権	310,857	305,782	5,075	95,417	20,801	30.69
正常債権	10,485,007	9,925,260	559,746	***	42,906	***
合計	11,498,556	10,919,658	578,898	***	267,888	***
部分直接償却前	1,321,077	1,301,926	19,151	1,002,826	532,510	75.90

(増減)

(単位：百万円、%)

	合算	うち銀行	うち信託	引当・担保等	うち引当金	保全率
開示債権計	21,768	12,356	9,412	50,925	21,059	3.47
破産更生債権	31,060	30,111	949	16,361	2,218	7.43
危険債権	99,055	99,103	47	13,326	22,108	15.26
要管理債権	89,763	81,349	8,414	47,891	3,266	5.07
正常債権	51,362	91,606	40,244	***	1,128	***
合計	29,593	79,250	49,656	***	22,187	***
部分直接償却前	66,694	57,281	9,412	95,851	23,866	3.25

(平成12年3月末現在)

(単位：百万円、%)

	合算	うち銀行	うち信託	引当・担保等	うち引当金	保全率
開示債権計	1,035,317	1,006,754	28,563	746,224	203,923	72.07
破産更生債権	197,626	190,565	7,061	182,927	37,939	92.56
危険債権	437,069	429,057	8,011	419,989	141,916	96.09
要管理債権	400,621	387,131	13,490	143,308	24,068	35.77
正常債権	10,433,644	9,833,653	599,991	***	41,777	***
合計	11,468,962	10,840,407	628,554	***	245,700	***
部分直接償却前	1,387,771	1,359,207	28,563	1,098,677	556,376	79.16

## 5 . 金融再生法基準による開示債権および引当率

(注1) 信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

(注2) 記載金額は単位未満を切り捨てております。また、比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

## 部分直接償却実施後

## 【連結】

(平成12年9月末現在)

(単位：百万円、%)

	合算	うち銀行	うち信託
開示債権計：A	768,269	749,117	19,151
破産更生債権	187,779	181,667	6,111
危険債権	347,643	339,679	7,963
要管理債権	232,846	227,770	5,075
正常債権	10,304,159	9,744,412	559,746
合計	11,072,428	10,493,530	578,898

連結貸倒引当金：B	227,721
部分直接償却前	758,384

引当率 ( B / A )	29.64
部分直接償却前	58.38

開示債権：単体比 245,279

(増減)

(単位：百万円、%)

	合算	うち銀行	うち信託
開示債権計：A	169,533	160,121	9,412
破産更生債権	22,085	21,135	949
危険債権	38,583	38,631	47
要管理債権	186,031	177,616	8,414
正常債権	239,176	279,420	40,244
合計	69,642	119,299	49,656

連結貸倒引当金：B	7,928
部分直接償却前	21,922

引当率 ( B / A )	6.20
部分直接償却前	6.30

開示債権：単体比 147,764

(平成12年3月末現在)

(単位：百万円、%)

	合算	うち銀行	うち信託
開示債権計：A	937,802	909,239	28,563
破産更生債権	209,865	202,803	7,061
危険債権	309,059	301,048	8,011
要管理債権	418,877	405,387	13,490
正常債権	10,064,983	9,464,992	599,991
合計	11,002,785	10,374,231	628,554

連結貸倒引当金：B	219,793
部分直接償却前	780,307

引当率 ( B / A )	23.43
部分直接償却前	52.07

開示債権：単体比 97,514

## 6 . 業種別貸出状況等

## 業種別貸出金【単体】

(注1) 特別国際金融取引勘定を除いております。

(注2) 信託勘定は全信託です。

(注3) 記載金額は単位未満を切り捨てております。

(銀行信託合算)

(単位：百万円)

	12年9月末	12/3末比	11/9末比	12年3月末	11年9月末
国内店分	10,737,029	2,245	220,481	10,734,783	10,516,548
製造業	1,616,005	103,004	123,638	1,513,001	1,492,366
農業	12,285	133	1,123	12,418	11,161
林業	950	11	29	962	980
漁業	1,554	752	744	802	810
鉱業	4,257	616	147	4,874	4,405
建設業	689,426	3,679	24,308	693,105	665,117
電気・ガス・熱供給・水道業	72,640	34,790	7,196	37,850	79,837
運輸・通信業	331,605	11,705	9,241	343,310	340,847
卸売・小売業、飲食店	1,733,022	44,114	142,931	1,688,907	1,590,090
金融・保険業	979,530	45,088	33,598	934,442	1,013,129
不動産業	2,118,822	63,002	37,518	2,181,824	2,081,304
サービス業	986,998	4,191	57,194	982,807	929,804
地方公共団体	185,995	55,722	44,478	241,718	230,474
その他	2,003,933	94,823	72,284	2,098,757	2,076,218

## 業種別リスク管理債権【単体】

(注1) 国内店ヘ-スです。

(注2) 信託勘定は「元本補填契約のある信託」です。

(注3) 記載金額は単位未満を切り捨てております。

(銀行信託合算)

(単位：百万円)

	12年9月末	12/3末比	11/9末比	12年3月末	11年9月末
国内店分	966,789	6,827	245,059	959,961	721,729
製造業	89,883	16,581	40,179	106,464	49,703
農業	446	91	204	354	241
林業	-	-	-	-	-
漁業	60	-	-	60	60
鉱業	29	326	352	355	382
建設業	152,763	6,571	15,344	159,334	168,107
電気・ガス・熱供給・水道業	51	40	40	11	11
運輸・通信業	13,150	2,601	6,521	15,751	6,628
卸売・小売業、飲食店	119,053	46,455	43,441	165,508	75,612
金融・保険業	129,877	2,649	3,053	127,227	132,930
不動産業	315,138	92,499	129,209	222,638	185,928
サービス業	68,749	31,164	23,642	99,913	45,106
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	77,586	15,246	20,569	62,340	57,017

## 中小企業等向け貸出および同比率【単体】

(注1) 信託勘定は全信託です。

(注2) 比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

(銀行信託合算)

(単位：百万円、%)

	12年9月期	12/3比	11/9比	12年3月期	11年9月期
中小企業等向け貸出額	7,758,339	77,853	657,766	7,836,193	7,100,573
中小企業等貸出比率	72.25	1.10	4.73	73.35	67.51

(1) 日銀報告ベースで算出(除く海外、特別国際金融取引勘定分)

(2) 平成11年12月に中小企業基本法が改正され、中小企業の範囲が拡大されており、平成12年3月期以降は、新基準での計数です。

## 消費者ローン残高【単体】

(注1) 信託勘定は全信託です。

(注2) 記載金額は単位未満を切り捨てております。

(銀行信託合算)

(単位：百万円)

	12年9月期	12/3比	11/9比	12年3月期	11年9月期
消費者ローン残高	2,076,043	26,903	47,049	2,102,946	2,123,092
うち住宅ローン残高	1,838,047	13,908	22,886	1,851,955	1,860,933
うちその他ローン残高	237,996	12,995	24,163	250,991	262,159

## 7 . 国別貸出状況等

(注1) 計数は当行本支店の計数であります。

(注2) 換算：各期末東京TTMによっております。

(注3) 記載金額は単位未満を切り捨てております。

## 特定海外債権残高

【単体】

(単位：百万円、ヶ国)

	12年9月末	12/3末比	11/9末比	12年3月末	11年9月末
債 権 額	39,293	676	1,177	38,617	40,471
対 象 国 数	5	-	-	5	5

## アジア向け貸出金

【単体】

(単位：百万円)

	12年9月末	12/3末比	11/9末比	12年3月末	11年9月末
合 計	81,771	8,129	27,652	89,901	109,424
うちリスク管理債権	20,205	7,864	7,027	28,070	27,233
中 国	10,018	810	1,875	10,828	11,893
うちリスク管理債権	3,425	20	829	3,405	4,254
香 港	26,365	3,041	10,631	29,406	36,996
うちリスク管理債権	13,681	1,556	196	12,124	13,484
イ ン ド ネ シ ア	33,482	869	3,077	34,351	36,560
うちリスク管理債権	2,039	6,453	5,224	8,493	7,264
韓 国	2,366	1,761	7,532	4,128	9,899
うちリスク管理債権	432	45	102	477	534
シ ン ガ ポ ー ル	2,604	559	1,399	3,163	4,003
うちリスク管理債権	123	311	315	435	439
タ イ	4,452	690	2,318	5,142	6,771
うちリスク管理債権	-	2,444	516	2,444	516
そ の 他	2,482	398	817	2,881	3,299
うちリスク管理債権	504	185	234	689	739

## 中南米主要諸国向け貸出金

【単体】

(単位：百万円)

	12年9月末	12/3末比	11/9末比	12年3月末	11年9月末
合 計	456	353	696	809	1,152
うちリスク管理債権	1	-	1	1	-
ブ ラ ジ ル	41	2	5	43	47
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
エ ク ア ド ル	1	-	-	1	1
うちリスク管理債権	1	-	1	1	-
コ ロ ン ビ ア	323	107	215	431	538
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
チ リ	44	3	8	48	53
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
メ キ シ コ	44	239	467	284	512
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-

## ロシア連邦向け貸出金

【単体】

(単位：百万円)

	12年9月末	12/3末比	11/9末比	12年3月末	11年9月末
ロ シ ア 連 邦	0	207	209	208	210
うちリスク管理債権	0	207	209	208	210

## 8 . 預金・貸出金等の状況【単体】

(注1) 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金 + 別段預金 + 納税準備預金

(注2) 定期性預金 = 定期預金

(注3) 信託勘定は「元本補填契約のある信託」であります。

(注4) 記載金額は単位未満を切り捨てております。

## &lt; 期中平均残高 &gt;

(単位：百万円)

	12年9月期	12/3期比	11/9期比	12年3月期	11年9月期
預 金	10,640,717	77,061	169,097	10,563,656	10,471,620
国内業務部門	10,393,290	88,932	213,947	10,304,358	10,179,343
(うち流動性預金)	3,844,842	166,829	243,715	3,678,013	3,601,127
(うち定期性預金)	6,548,448	77,897	29,768	6,626,345	6,578,216
国際業務部門	247,426	11,872	44,851	259,298	292,277
譲渡性預金	762,392	169,820	124,477	592,572	637,915
国内業務部門	762,392	169,820	124,477	592,572	637,915
貸 出 金	9,765,830	5,552	109,659	9,760,278	9,656,171
国内業務部門	9,551,642	69,052	221,521	9,482,590	9,330,121
国際業務部門	214,187	63,501	111,863	277,688	326,050
信託元本	1,263,996	114,950	132,069	1,378,946	1,396,065
信託貸出金	610,847	61,768	84,391	672,615	695,238

## &lt; 期末残高 &gt;

(単位：百万円)

	12年9月期	12/3期比	11/9期比	12年3月期	11年9月期
預 金	11,026,761	1,028,553	377,914	9,998,208	10,648,847
国内業務部門	10,780,369	1,022,808	340,828	9,757,561	10,439,541
(うち流動性預金)	3,773,186	146,636	129,449	3,919,822	3,902,635
(うち定期性預金)	7,007,183	1,169,444	470,277	5,837,739	6,536,906
国際業務部門	246,392	5,746	37,086	240,646	209,306
譲渡性預金	635,699	950,718	153,450	1,586,417	482,249
国内業務部門	635,699	950,718	153,450	1,586,417	482,249
貸 出 金	10,120,087	140,404	353,223	9,979,683	9,766,864
国内業務部門	9,916,241	157,392	397,156	9,758,849	9,519,085
国際業務部門	203,845	16,989	43,933	220,834	247,778
信託元本	1,215,503	211,005	158,402	1,426,508	1,373,905
信託貸出金	578,898	49,656	91,732	628,554	670,630

## \* 個人・法人別預金残高の状況(期末残高)

(銀行・信託合算) (注) 国内店計数

(単位：百万円)

	12年9月期	12/3期比	11/9期比	12年3月期	11年9月期
個人預金(計)	5,385,095	34,667	169,952	5,350,428	5,215,143
流動性預金	1,655,825	38,516	117,403	1,617,309	1,538,422
固定預金	3,609,051	14,930	24,867	3,623,982	3,584,184
外貨預金	120,219	11,082	27,682	109,137	92,537
法人預金(計)	6,765,406	781,223	20,149	5,984,183	6,745,257
流動性預金	2,016,778	152,773	229,895	2,169,552	2,246,674
固定預金	4,627,137	950,992	246,902	3,676,145	4,380,235
外貨預金	121,490	16,995	3,142	138,486	118,348

## . リストラの実績と計画

(注1)「計画」は「経営の健全化のための計画」に記載したものです。

(注2)記載金額は単位未満を切り捨てております。

10/3月末	11/3月末	12/3月末	12/9月末	12/3末比	13/3月末	15/3月末
実績	実績	実績	実績		計画	計画

(役職員数)

(単位：人)

役員数	33	31	28	17	11	25	20
うち取締役数	28	26	23	12	11	20	15
うち監査役数	5	5	5	5	-	5	5
従業員数	8,091	7,546	7,315	7,282	33	7,100	6,300

(国内店舗・海外拠点数)

(単位：店、社)

国内本支店	174	169	167	160	7	159	150
海外支店	6	5	-	-	-	-	-
海外現地法人(注)	9	6	5	5	-	5	5

(注)現地法人数には11年3月期の連結子会社の対象範囲拡大等の影響は算入しておりません(10年3月末時点の現地法人についての推移を記載しております)。

10/3月末	11/3月末	12/3月末	12/9月末	12/3末比	13/3月末	15/3月末
実績	実績	実績	実績		計画	計画

(人件費)

(単位：億円)

人件費(注1)	710	616	575	265	***	570	523
うち給与・報酬	496	456	429	203	***	421	376
平均給与月額(注2)(千円)	456	462	466	470	4	462	461

(注1)人件費は臨時的経費を除いた額です。

(注2)平均給与月額の上昇は平均年齢の上昇によるものです。

(役員報酬・賞与)

(単位：百万円)

役員報酬・賞与(注1)	793	674	576	222	***	508	406
うち役員報酬	767	652	556	218	***	491	393
役員賞与	26	22	20	4	***	17	14
平均役員(常勤)報酬・賞与(注2)	24	22	21	21	***	21	20
平均役員退職慰労金(注3)	68	62	34	39	***	42	42

(注1)人件費及び利益金処分によるものの合算で計上しております。使用人兼務の場合、使用人部分を含んでおります。

(注2)12/9月期実績は、通年ベースに引き直した額を計上しております。

(注3)計画は、取締役3年、常務取締役2年、計5年で退職したものとして計算しております。

(物件費)

(単位：億円)

物件費(注)	1,064	1,105	1,043	519	***	1,031	1,024
うち機械化関連費用	281	215	173	71	***	172	129

(注)物件費には厚生関係費を含んでおります。消費税は含まれておりません。

## . 平成 1 2 年度業績見込み

(注1) コア業務純益 = 債券五勘定を除き信託不良債権処理前および一般貸倒引当繰入前

(注2) 実勢業務純益 = 信託不良債権処理前および一般貸倒引当繰入前

## 【単体】

(単位：億円)

	11年度 実績	12年度			経営健全化計画	
		中間実績	予想	前年度比		計画比
(銀行資金利益)	1,637	887	1,755	118	1,677	78
(手数料収支)	274	145	280	6	289	9
(債券五勘定収益)	6	10	57	63	-	57
(信託報酬)	554	260	575	21	545	30
((うち合同信託報酬))	183	105	190	7	140	50
<うち信託不良債権処理( )>	26	7	7	19	-	7
((うちその他信託報酬))	371	155	385	14	404	19
(国際部門収益)	76	49	100	24	80	20
(その他)	16	3	5	11	-	5
業務粗利益	2,563	1,329	2,658	95	2,608	50
一般貸倒引当金( )	118	17	17	135	-	17
経費( )	1,688	815	1,645	43	1,677	32
(うち人件費)	575	266	532	43	570	38
(うち物件費)	1,043	519	1,051	8	1,031	20
業務純益	757	531	1,030	273	930	100
実勢業務純益	901	521	1,020	120	930	90
コア業務純益	894	531	1,077	183	930	147
臨時損益	381	328	485	104	450	35
うち株式等損益	1,045	362	305	740	130	435
うち不良債権処理( )	1,493	671	821	672	300	521
経常損益	376	203	545	169	480	65
特別損益	46	62	93	47	-	93
税引前損益	422	265	638	216	480	158
法人税等調整額等( )	241	224	358	117	200	158
当期純損益	181	41	280	99	280	0

## 不良債権等処理損失

(単位：億円)

	11年度 実績	12年度			経営健全化計画	
		中間実績	予想	前年度比		計画比
不良債権等処理損失：計(注)	1,636	661	811	825	300	511
一般貸倒引当金繰入( )	118	17	17	135	-	17
合算不良債権処理( )	1,519	678	828	690	300	528

(注) 一般貸倒引当金繰入 + 信託勘定不良債権処理 + 銀行勘定不良債権処理

・連結業績等の状況

( P . 1 8 )

1 . 損益状況【連結】

(単位：百万円)

	平成12年中間期	平成11年中間期	比較	増減率(%)
連結粗利益	167,269	174,076	6,806	3.9
資金利益	89,265	81,182	8,083	10.0
信託報酬	26,011	24,696	1,315	5.3
役務取引等利益	30,710	33,713	3,003	8.9
特定取引利益	2,702	3,284	582	17.7
その他業務利益	18,580	31,199	12,619	40.4
営業経費( )	115,247	122,567	7,320	6.0
貸倒償却引当費用( )	62,872	60,131	2,741	4.6
貸出金償却( )	24,514	29,649	5,135	17.3
個別貸倒引当金繰入( )	31,903	17,140	14,763	86.1
一般貸倒引当金繰入( )	2,452	6,093	8,545	140.2
特定海外債権引当勘定繰入( )	450	2,852	2,402	-
特定債務者支援引当金繰入( )	-	3,792	3,792	100.0
債権放棄損( )	-	101	101	100.0
債権売却損( )	1,019	1,087	68	6.3
債権売却損失引当金繰入( )	8,338	5,119	3,218	62.9
株式等損益	30,895	30,494	401	1.3
持分法による投資損益( )	3,356	2,417	938	38.8
その他	1,964	127	2,092	-
経常利益	18,652	19,326	673	3.5
特別損益	6,319	1,779	4,539	255.0
税金等調整前、中間純利益	24,972	21,106	3,865	18.3
法人税、住民税及び事業税( )	1,226	990	236	23.8
法人税等調整額( )	20,395	3	20,392	577,189.1
少数株主利益( )	1,900	2,612	712	27.3
中間純利益	1,449	17,499	16,050	91.7

(注1) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)

+ (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(注2) 記載金額は百万円未満を切り捨てております。なお、比率は小数点以下第2位を切り捨てております。

(参考)

連結業務純益	54,474	45,415	9,059	19.9
--------	--------	--------	-------	------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 一般貸倒引当金繰入 - 営業経費

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	50	59	9
持分法適用会社数	8	11	3

## 2 . 平成 1 2 年度連結業績見込み

【連結】

(単位：億円)

	1 1 年度		1 2 年度			
	中間期	実績	中間期	前中間期比	予想	前年度比
経常収益	2,981	7,794	2,732	249	5,400	2,394
経常損益	193	625	186	7	580	45
特別損益	18	162	63	45	100	262
税金等調整前当期純損益	211	463	249	38	680	217
法人税等調整額等( )	10	181	216	206	365	184
少数株主利益( )	26	14	19	7	35	49
当期純損益	175	296	14	161	280	16

## 不良債権等処理損失

(単位：億円)

	1 1 年度		1 2 年度			
	中間期	実績	中間期	前中間期比	予想	前年度比
不良債権等処理損失：計(注)	620	1,387	636	16	810	577
一般貸倒引当金繰入( )	61	194	24	85	20	214
合算不良債権処理( )	559	1,193	660	101	830	363

(注) 一般貸倒引当金繰入 + 信託勘定不良債権処理 + 銀行勘定不良債権処理

## 3 . 連結子会社等の状況

(単位：社数)

	1 0 年 3 月 期	1 1 年 3 月 期	1 2 年 3 月 期	1 2 年 9 月 期	前期末比
	連結子会社	10	62	51	50
非連結子会社	19	9	2	2	-
うち持分法適用会社	-	-	-	-	-
関連会社	1	3	11	8	3
うち持分法適用会社	-	2	11	8	3

(注)

(注) 関連会社

(平成12年3月末：11社)	(平成12年9月末：8社)
株式会社近畿銀行	-
きんきビル管理株式会社	-
近銀人材開発株式会社	-
株式会社きんき事務集中センター	株式会社近畿大阪事務集中センター
きんきビジネスサービス株式会社	-
近銀総合管理株式会社	近畿大阪総合管理株式会社
株式会社大阪銀行	株式会社近畿大阪銀行
大銀サービス株式会社	近畿大阪ビジネスサービス株式会社
大阪資産管理株式会社	-
総合住宅金融株式会社	総合住宅金融株式会社
共生興産(株)	共生興産(株)
-	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社
-	日本トラスティ情報システム株式会社